

1. 科目名(単位数)	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門) (2単位)		3. 科目番号	SSMP2156 SNMP2356 SCMP2356 SBMP2156 SPMP2156 PSMP2456
2. 授業担当教員	藤島 薫			
4. 授業形態	講義、グループディスカッション・作業及び発表	5. 開講学期	春期	
6. 履修条件・他科目との関係				
7. 講義概要	社会福祉士の職域、福祉行政等における専門職、また民間の施設・組織における専門職等、ソーシャルワークにおける専門職の概念と範囲について諸外国の動向も踏まえ理解を深める。加えて、ソーシャルワークにおけるミクロ・メゾ・マクロレベルの対象、それぞれのレベルにおける支援の実際と相互の連関性を学ぶ。ジェネラリストの視点に基づく総合的かつ包括的な支援と多職種連携、チームアプローチの意義と内容について理解する。			
8. 学習目標	社会福祉士の職域と求められる役割について理解する。 ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲について理解する。 ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークの対象と連関性について理解する。 総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容について理解する。			
9. アサインメント(宿題)及びレポート課題	課題レポート 「現代社会におけるソーシャルワーカーの役割について」社会背景やニーズを分析し、自分の考えを述べなさい。提出期限は授業内で示します。			
10. 教科書・参考書・教材	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『最新 社会福祉士 精神保健福祉士養成講座 11 ソーシャルワークの基盤と専門職 [共通・社会専門]』中央法規出版,2021年 【参考書】 東京福祉大学編『新・社会福祉要説』ミネルヴァ書房。 東京福祉大学編『保育児童福祉要説』中央法規。 東京福祉大学編『教職科目要説(初等教育編)』ミネルヴァ書房。 東京福祉大学編『教職科目要説(中等教育編)』ミネルヴァ書房。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1.受講態度・参加姿勢 40% (全授業の3/4以上の出席が必要) 遅刻(10分程度迄)は3回で1回休みとなる。 2.筆記試験・レポート課題・授業内ワーク(発表等も含む)等 60% ○評定の方法 1.ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲について理解する。 2.ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークの対象と連関性について理解する。 3.総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容について理解する。			
12. 受講生へのメッセージ	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)は、社会福祉の専門職として必要な価値・理論・技術の基盤となる科目です。授業では講義のほかディスカッションや発表も行いますので、積極的に参加をしよう願います。			
13. オフィスアワー	授業内で発表します。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション 「ソーシャルワークの基盤と専門職」の振り返り	事前学習	シラバスと教科書を用意し持参する。	
		事後学習	シラバスと課題の確認をする。	
第2回	ソーシャルワーク専門職の概念と範囲(1): ソーシャルワーク専門職の概念と範囲について学ぶ	事前学習	教科書206~218を熟読し、要点をまとめ、疑問点を明確にしておく。	
		事後学習	授業内容についてまとめ理解を深める。	
第3回	ソーシャルワーク専門職の概念と範囲(2): 社会福祉士の職域と役割について学ぶ	事前学習	教科書219~226を熟読し、要点をまとめ、疑問点を明確にしておく。	
		事後学習	授業内容についてまとめ理解を深める。	
第4回	ソーシャルワーク専門職の概念と範囲(3): 多様な組織・機関・団体における専門職について学ぶ	事前学習	教科書227~234を熟読し、要点をまとめ、疑問点を明確にしておく。	
		事後学習	授業内容についてまとめ理解を深める。	
第5回	ソーシャルワーク専門職の概念と範囲(4): 諸外国の動向について学ぶ	事前学習	教科書235~244を熟読し、要点をまとめ、疑問点を明確にしておく。	
		事後学習	授業内容についてまとめ理解を深める。	
第6回	ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク(1): (ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークの対象について学ぶ)	事前学習	教科書246~254を熟読し、要点をまとめ、疑問点を明確にしておく。	
		事後学習	授業内容についてまとめ理解を深める。	
第7回	ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク(2): (ミクロ・メゾ・マクロレベルでの実践の展開についてグローバル定義を通して学ぶ)	事前学習	教科書255~258を熟読し、要点をまとめ、疑問点を明確にしておく。	
		事後学習	授業内容についてまとめ理解を深める。	
第8回	ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク(3): (ミクロ・メゾ・マクロレベルでの実践の展開と介入について学ぶ)	事前学習	教科書258~267を熟読し、要点をまとめ、疑問点を明確にしておく。	
		事後学習	授業内容についてまとめ理解を深める。	
第9回	中間まとめ	事前学習	これまでに学んだことと疑問点を整理する。	

		事後学習	学んだことをまとめ理解を深める。
第10回	総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容(1)：(総合的かつ包括的な支援におけるジェネラリストの視点について学ぶ①)	事前学習	教科書270～276を熟読し、要点をまとめ、疑問点を明確にしておく。
		事後学習	授業内容についてまとめ理解を深める。
第11回	総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容(2)：(総合的かつ包括的な支援におけるジェネラリストの視点について学ぶ②)表8-1	事前学習	表8-1のキーワードについて調べておく。
		事後学習	授業内容についてまとめ理解を深める。
第12回	総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容(3)：(社会資源の活用、ソーシャルサポートネットワークワーキング)	事前学習	教科書277～288を熟読し、要点をまとめ、疑問点を明確にしておく。
		事後学習	授業内容についてまとめ理解を深める。
第13回	総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容(4)：(多職種連携とチームアプローチの意義と内容・重層的支援について)	事前学習	国が推進している重層的支援について調べる。
		事後学習	授業内容についてまとめ理解を深める。
第14回	総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容(5)：(重層的支援における多職種連携とチームアプローチの事例)	事前学習	教科書289～302を熟読し、要点をまとめ、疑問点を明確にしておく。
		事後学習	授業内容についてまとめ理解を深める。
第15回	全体のまとめとふりがえり、自分としての考察を深める	事前学習	これまでの授業内容を確認し、疑問点などを整理しておく。
		事後学習	授業全体の内容を整理し、理解を深める。
期末試験			